



## 取扱説明書

AudioComm AM/FMアウトドアラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
正しく安全にご使用いただくため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

### 安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことにより、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながる場合があります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

<b>警告</b>	「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
●絶対に本体の分解、改造、修理を行わない。火災、感電、けがの原因となります。	
●屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。落雷や感電の原因となります。	
●浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所で使う際は、電池ボックスカバーが確実に閉まっていることを確認する。また、乾電池の交換などを行わない。故障や感電の原因となります。	
●ショルダーストラップを肩にかけたまま、農機具や電動工具などを操作しない。回転部などに巻き込まれるおそれがあります。	

<b>注意</b>	「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
●狭い場所や壁に押し付けられるなど通気が妨げられる所に置かない。故障及び火災の原因となります。	
●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。故障及び火災の原因となります。	
●本機に新聞紙、テークロス、カーテンなどをかけて通気口をふさがない。故障及び火災の原因となります。	
●指定以外の電池は使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池(例:アルカリとマンガン)をいっしょに使用しない。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。	

### 主な仕様

受信周波数	AM 530—1605 kHz	FM 76—108 MHz
電 源	乾電池:DC6V、単1形乾電池×4本(別売)	
電 池 持 続 時 間	FM 約150時間 AM 約150時間 アルカリ乾電池新品使用。 JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。	
スピーカー	口径76mmモノラルスピーカー(8Ω)	
最大出力	1W	
防塵防水保護等級	防塵6級(耐塵形):粉塵が中に入らない 防水5級(防水形):あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない	
外形寸法	(約)幅168×高さ148×奥行78mm(突起物含まず)	
質 量	約482g(乾電池含まず)	
付 属 品	ショルダーストラップ、取扱説明書、保証書	

※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

**OHM 株式会社 オーム電機**  
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8  
https://www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は **修理ご相談センターへ**  
電話受付 **048-992-3970** 平日9:00~17:00  
※土曜・日曜、祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室へ**  
●通話料無料 ●携帯・IP・公共電話からは  
**0120-963-006 048-992-2735**  
電話受付 平日9:00~17:00  
※土曜・日曜、祝日及び年末年始は除きます

<b>注意</b>	「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
●電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない。電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。	
●電池は、プラス⊕とマイナス⊖の表示どおりに入れる。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。	
●電池は直射日光、火などの過度の熱にさらさない。電池の破裂により、火災、けが、周囲汚損の原因となります。	
●落としたり、重いものをのせたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない。故障や破損の原因となることがあります。	

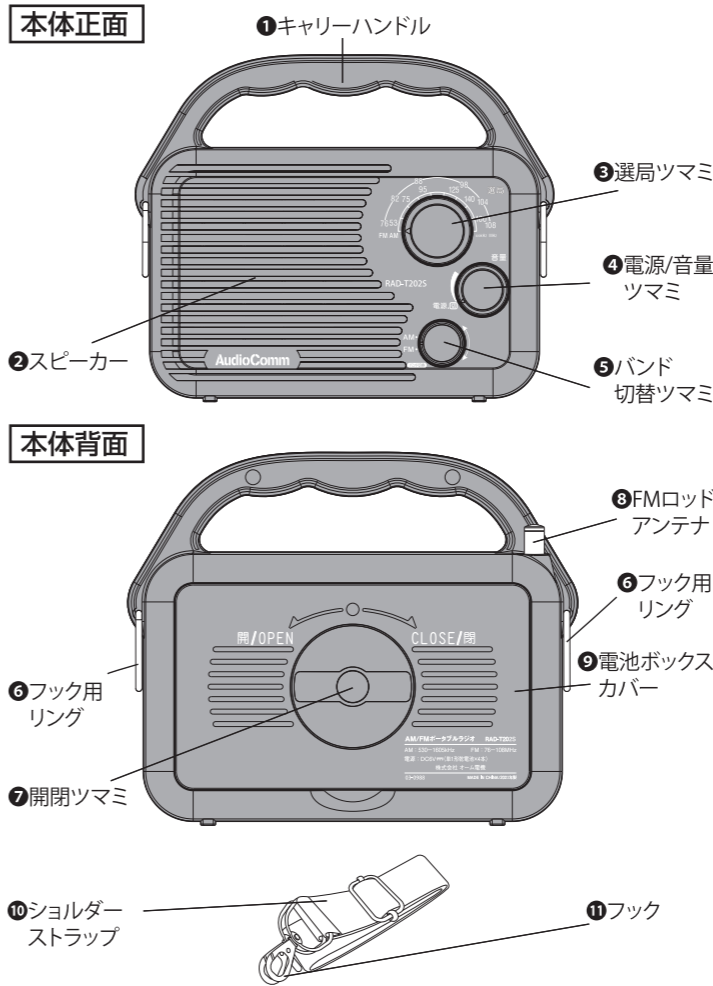
※電池を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

### 防塵防水保護等級について

本機はJIS C0920:2003(IEC 60529:2001)による防塵防水保護等級において、IP65(防塵6級:粉塵が中に入らない=耐塵形、防水5級:あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない=防水形)の性能を有しています。本機は砂・ほこりなどの飛散物が多い場所や雨天の野外などでご使用いただけますが、以下の点に十分ご注意ください。

- 飛散物が多い場所や雨水・水滴がかかる場所で使うときは、必ず電池ボックスカバーがしっかりと閉まっていることを確認してください。また、電池ボックスカバーを開け閉めするときは、上記の場所を避け、事前に本機に付着した汚れや水滴を十分に拭き取ってください。
- 水中につけないでください。完全防水設計ではありません。
- 石けんの泡やオイルのついた手でさわらないでください。水分が浸入する可能性があります。
- ドライバーで乾かささないでください。密閉部が変形する可能性があります。
- 粉塵や水による故障につきましては、保証期間内でも有料修理となります。

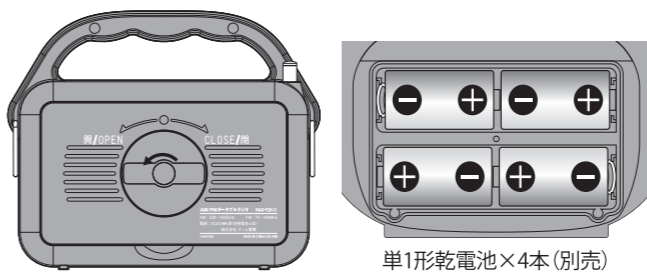
### 各部の名称



### 電池の入れ方

電池の出し入れは、必ず本機の電源を切り、本機が乾いた状態で行なってください。ぬれているときに行なうと、感電や故障のおそれがあります。

- 1 開閉ツマミを「OPEN」の方向に回し、電池ボックスカバーをが外れるまで、回し続けます。
- 2 単1形乾電池×4本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら正しく入れます。  
●コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。
- 3 電池ボックスカバーの軸を本体の軸穴に合わせた後、開閉ツマミを「CLOSE」の方向に回し、元どおりにしっかりと閉めます。



単1形乾電池×4本(別売)

- ご注意**
- 電池ボックスカバーと本体の間に隙間があると、浸水の原因となりますので、開閉ツマミを最後まで回し、しっかりと閉めてください。
  - 長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。

アルカリ乾電池のご使用をお薦めします。マンガン乾電池、充電池電池では使用可能時間が短くなります。

### ラジオの使い方

- ① 電源/音量ツマミを時計回りに回すと、カチッと音がして電源が入ります。
- ② 電源/音量ツマミで音量を調節します。
- ③ バンド切替ツマミで、「AM」、「FM」の選択をします。
- ④ 選局ツマミを回してお聴きになる放送局に合わせます。
- ⑤ ご使用を終える時は、電源/音量ツマミを反時計回りにカチッと音がするまで回すと電源が切れます。

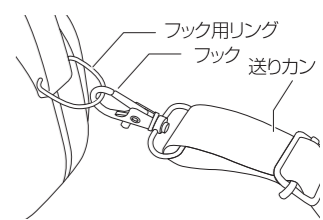
※本機はFM周波数帯域が76~108MHzまでであるため、ワイドFM(FM補完放送)に対応していません。ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のためにFMの90.1~94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。ワイドFM(FM補完放送)の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

### 受信について

- AM放送を聞くとき  
本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。
- FM放送を聞くとき  
FMロッドアンテナを伸ばして、向きを放送が一番良く受信できる方角に向けてください。
- 音声について  
・本機はモノラル受信機です、ステレオ音声にはなりません。  
・本機はTV放送は受信できません。

### ショルダーストラップの使いかた

ショルダーストラップの両端にあるフックを、それぞれ本機のフック用リングに装着してお使いください。ストラップの長さは送りカンで調節できます。



- ご注意**
- ショルダーストラップを肩にかけたまま、農機具や電動工具などを操作する行為は絶対にしないでください。回転部を持つ機具の場合、ストラップが巻き込まれるおそれがあり、非常に危険です。

### 本体のお手入れのしかた

やわらかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、やわらかな乾いた布で仕上げてください。なお、シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたりしないでください。変色・変形、または破損の原因となります。

### 故障かな?と思ったら

現象	点検方法
音が出ない	・音量が最小になっていないか確認。 ・乾電池でご使用の場合、乾電池の残量を確認。(残量がない場合は電池を交換)
雑音が入る	・携帯電話、テレビ、蛍光灯の近くで使用していないことを確認。





## 取扱説明書

AudioComm AM/FMアウトドアラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
正しく安全にご使用いただくため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

### 安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことにより、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながる場合があります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

<b>警告</b>	「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
●絶対に本体の分解、改造、修理を行わない。火災、感電、けがの原因となります。	
●屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。落雷や感電の原因となります。	
●浴室、台所など湿気が多い場所や水飛沫のある場所で使う際は、電池ボックスカバーが確実に閉まっていることを確認する。また、乾電池の交換などを行わない。故障や感電の原因となります。	
●ショルダーストラップを肩にかけたまま、農機具や電動工具などを操作しない。回転部などに巻き込まれるおそれがあります。	

<b>注意</b>	「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
●狭い場所や壁に押し付けられるなど通気が妨げられる所に置かない。故障及び火災の原因となります。	
●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。故障及び火災の原因となります。	
●本機に新聞紙、テープクロロス、カーテンなどをかけて通気口をふさがない。故障及び火災の原因となります。	
●指定以外の電池は使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池(例:アルカリとマンガン)をいっしょに使用しない。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。	

### 主な仕様

受信周波数	AM 530—1605 kHz	FM 76—108 MHz
電 源	乾電池:DC6V、単1形乾電池×4本(別売)	
電 池 持 続 時 間	FM 約150時間 AM 約150時間 アルカリ乾電池新品使用。 JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。	
スピーカー	口径76mmモノラルスピーカー(8Ω)	
最大出力	1W	
防 塵 防 水 保 護 等 級	防塵6級(耐塵形):粉塵が中に入らない 防水5級(防水形):あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない	
外形寸法	(約)幅168×高さ148×奥行78mm(突起物含まず)	
質 量	約482g(乾電池含まず)	
付 属 品	ショルダーストラップ、取扱説明書、保証書	

※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

**OHM 株式会社 オーム電機**  
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8  
https://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ  
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは  
**0120-963-006 048-992-2735**

修理に関するご相談は **修理ご相談センター** へ  
電話受付 **048-992-3970** 平日9:00~17:00  
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

電話受付 **0120-963-006 048-992-2735**  
平日9:00~17:00  
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

**注意** 「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない。電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。
- 電池は、プラス⊕とマイナス⊖の表示どおりに入れる。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
- 電池は直射日光、火などの過度の熱にさらさない。電池の破裂により、火災、けが、周囲汚損の原因となります。
- 落としたり、重いものをのせたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない。故障や破損の原因となることがあります。

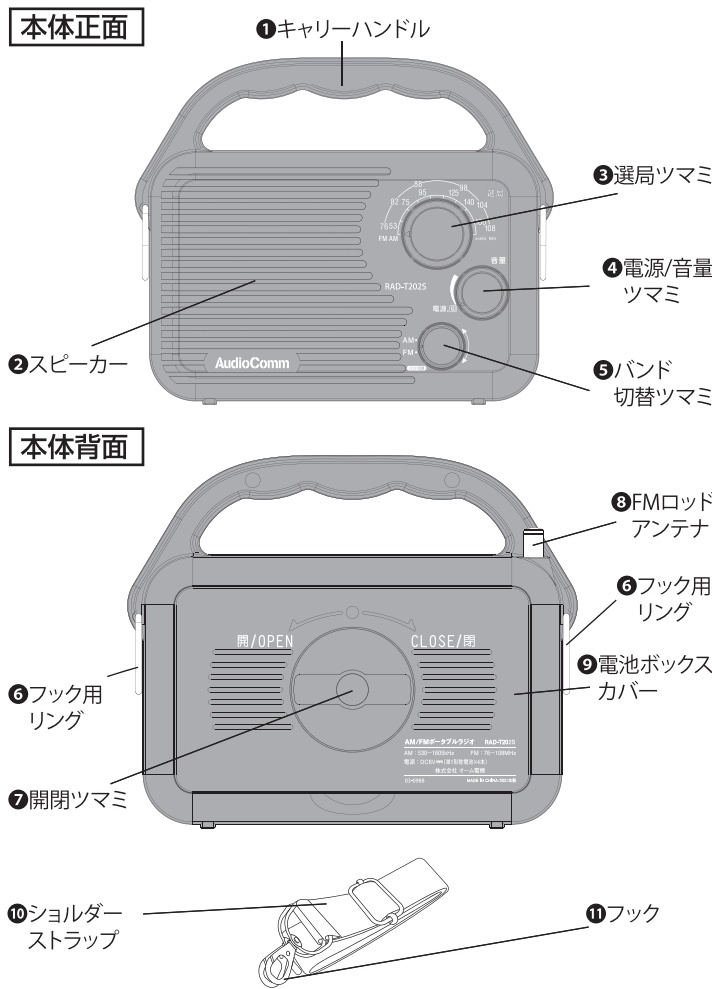
※電池を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

### 防塵防水保護等級について

本機はJIS C0920:2003(IEC 60529:2001)による防塵防水保護等級において、IP65(防塵6級:粉塵が中に入らない=耐塵形、防水5級:あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない=防水形)の性能を有しています。本機は砂・ほこりなどの飛散物が多い場所や雨天の野外などでご使用いただけますが、以下の点に十分ご注意ください。

- 飛散物が多い場所や雨水・水滴がかかる場所で使うときは、必ず電池ボックスカバーがしっかりと閉まっていることを確認してください。また、電池ボックスカバーを開け閉めするときは、上記の場所を避け、事前に本機に付着した汚れや水滴を十分に拭き取ってください。
- 水中につけないでください。完全防水設計ではありません。
- 石けんの泡やオイルのついた手でさわらないでください。水分が浸入する可能性があります。
- ドライバーで乾かささないでください。密閉部が変形する可能性があります。
- 粉塵や水による故障につきましては、保証期間内でも有料修理となります。

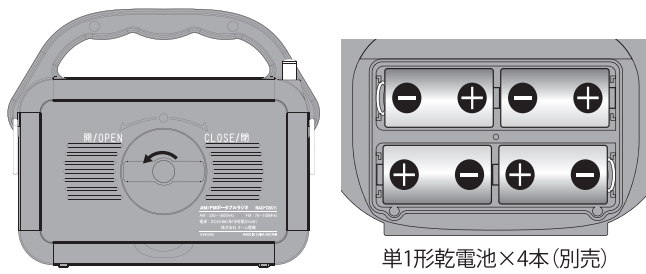
### 各部の名称



### 電池の入れ方

電池の出し入れは、必ず本機の電源を切り、本機が乾いた状態で行なってください。ぬれているときに行なうと、感電や故障のおそれがあります。

- 1 開閉つまみを「OPEN」の方向に回し、電池ボックスカバーをが外れるまで、回し続けます。
- 2 単1形乾電池×4本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら正しく入れます。  
●コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。
- 3 電池ボックスカバーの軸を本体の軸穴に合わせた後、開閉つまみを「CLOSE」の方向に回し、元どおりにしっかりと閉めます。



- ご注意**
- 電池ボックスカバーと本体の間に隙間があると、浸水の原因となりますので、開閉つまみを最後まで回し、しっかりと閉めてください。
  - 長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。

アルカリ乾電池のご使用をお薦めします。マンガン乾電池、充電式電池では使用可能時間が短くなります。

### ラジオの使い方

- ① 電源/音量つまみを時計回りに回すと、カチッと音がして電源が入ります。
- ② 電源/音量つまみで音量を調節します。
- ③ バンド切替つまみで、「AM」、「FM」の選択をします。
- ④ 選局つまみを回してお聴きになる放送局に合わせます。
- ⑤ ご使用を終える時は、電源/音量つまみを反時計回りにカチッと音がするまで回すと電源が切れます。

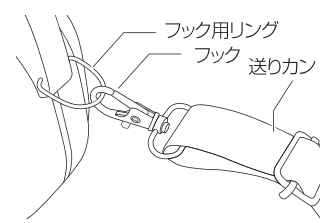
※本機はFM周波数帯域が76~108MHzまでであるため、ワイドFM(FM補完放送)に対応していません。ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のためにFMの90.1~94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。ワイドFM(FM補完放送)の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

### 受信について

- AM放送を聞くとき  
本体を放送が一番良く受信できる方向に向けてください。
- FM放送を聞くとき  
FMロッドアンテナを伸ばして、向きを放送が一番良く受信できる方向に向けてください。
- 音声について  
・本機はモノラル受信機です、ステレオ音声にはなりません。  
・本機はTV放送は受信できません。

### ショルダーストラップの使いかた

ショルダーストラップの両端にあるフックを、それぞれ本機のフック用リングに装着してお使いください。ストラップの長さは送りカンで調節できます。



- ご注意**
- ショルダーストラップを肩にかけたまま、農機具や電動工具などを操作する行為は絶対にしないでください。回転部を持つ機具の場合、ストラップが巻き込まれるおそれがあり、非常に危険です。

### 本体のお手入れのしかた

やわらかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、やわらかな乾いた布で仕上げてください。なお、シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたりしないでください。変色・変形、または破損の原因になります。

### 故障かな?と思ったら

現象	点検方法
音が出ない	・音量が最小になっていないか確認。 ・乾電池でご使用の場合、乾電池の残量を確認。(残量がない場合は電池を交換)
雑音が入る	・携帯電話、テレビ、蛍光灯の近くで使用していないことを確認。